

関西大学大学院
博士課程前期課程
博士課程後期課程

入学試験問題集

心理学研究科

関西大学大学院



関西大学大学院入学試験問題

(10月募集)
一般

博士課程前期課程

心理学

研究科

心理臨床学

専攻

科目

専門科目 I (No. 1)

答案用紙 I と II とも解答しなさい。

I 以下の問題 1～3 については、「答案用紙 I」に解答しなさい。

問題 1：以下の文章を読んで、【1】～【6】に入る最も適切な言葉を、解答欄に記述しなさい。

記憶研究において、短期記憶の容量は 7 ± 2 程度であるとされ、【1】の法則として広く知られている。この数値は、短時間に人間が処理できる情報の単位数（チャンク数）に基づくもので、記憶の効率的な組織化の重要性を示唆している。

短期記憶に操作の概念を加えたモデルとして提案されたのが【2】である。

【2】は、情報の一時保持に加えて操作も行われ、Baddeley, A.D. が提唱したモデルでは、中央実行系を中心に、【3】スケッチパッドと【4】ループなどのサブシステムが想定されている。

長期記憶においては、意味や事実に関する知識を蓄える【5】が陳述記憶の一種として知られており、文脈に依存せず知識を再生できる特徴がある。これらの記憶の符号化と統合に深く関与する脳部位として、【6】の役割が重要であることも多くの研究によって示されている。

問題 2：以下の文章を読んで、【1】～【15】に入る最も適切な言葉を、解答欄に記述しなさい。

投射法検査である【1】は、曖昧な刺激に対する反応からパーソナリティの構造を捉えようとするもので、【2】枚の図版を用いて行う。エクスナーの【3】システムなどによって反応を定量的に分析する方法も普及している。

同じく投射法に分類される描画テストは、幅広い年代に実施されている。さまざまな描画テストが開発されているが、【4】、木、人物を 3 枚の用紙にそれぞれ描かせる【5】テストは、対人関係や明確に意識されていない自己概念なども含めたパーソナリティの全体を理解することができる。

質問紙法の【6】性格検査は、12 の尺度から性格傾向や行動のパターンなどを視覚的に示すことができる。質問項目数は【7】問で、「はい」「いいえ」「どちらでもない」のいずれかを選択して回答する。

東大式エゴグラム (TEG) は、【8】理論をもとに開発された。【9】状態を 5 つに分類し、被検者の性格や行動傾向、対人関係のスタイルをグラフによって可視化する。5 つの【9】状態とは、CP (批判的な親)、【10】(養育的な親)、A (大人)、FC (自由な子ども)、【11】(順応した子ども) である。

【12】多面的人格目録の最新版である MMPI-3 は、【13】-5 に対応したパーソナリティ障害の尺度など、最新の知見を取り入れた内容となっている。質問項目数は【14】項目で、適用年齢は【15】歳以上である。



関西大学大学院入学試験問題

(10月募集)

一般

博士課程前期課程

心理学

研究科

心理臨床学

専攻

科目

専門科目 I (No. 2)

問題3：以下の英文を読んで、【1】～【3】に入る最も適切な言葉を、解答欄に英語で記述しなさい。また、下線部①～③を和訳し、それぞれ解答欄に記述しなさい。

著作権許諾の都合上、問題の文章は掲載しておりません。

出典：Lawrence G. Weiss, Donald H. Saklofske, Diane L. Coalson, Susan Engi Raiford (2010). 【1】Clinical Use and Interpretation Scientist-Practitioner Perspectives. pp19-20. Academic Press. ISBN : 9780080963211

以上



関西大学大学院入学試験問題

(10月募集)
一般

博士課程前期課程

心理学

研究科

心理臨床学

専攻

科目

専門科目Ⅱ (No. 1)

Ⅱ 問題1～4について問題文を読み、「答案用紙Ⅱ」に解答しなさい。

【問題1】

認知行動療法はどのような心理療法か、簡潔に説明しなさい。また、他の心理療法と比べて特徴的な点を2点述べなさい。

【問題2】

30代の女性Aさんは、「職場でうまくいかず、毎日がつらい」とカウンセリングセンターに相談の申し込みをした。申込書には、「半年ほど前から、人前で話すことに強い不安を感じるようになり、会議で発言を求められると動悸や発汗が生じる。周りにどう思われているかが気になって仕方がなく、最近は仕事を休むことが増えている」と記されていた。また、「自分のせいで職場に迷惑をかけているのではないかと感じることもある」という記述も見られた。

インタビュー面接において、心理師としてAさんのどのような情報を重点的に確認するか、3つの視点を挙げ、それぞれの理由を簡潔に述べなさい。

【問題3】

次の論文アブストラクトを読み、以下の設問1～4に日本語で答えなさい。

著作権許諾の都合上、問題の文章は掲載していません。



関西大学大学院入学試験問題

(10月募集)

一般

博士課程前期課程

心理学

研究科

心理臨床学

専攻

科目

専門科目Ⅱ (No. 2)

著作権許諾の都合上、問題の文章は掲載しておりません。

(出典:次の論文のアブストラクトを一部改変。Lebowitz, E. R., Marin, C. E., & Silverman, W. K. (2020). Measuring Family Accommodation of Childhood Anxiety: Confirmatory Factor Analysis, Validity, and Reliability of the Parent and Child Family Accommodation Scale – Anxiety. *Journal of Clinical Child & Adolescent Psychology*, 49, 752-760.)

設問1: family accommodation とは何か、具体例を含めて説明しなさい。

設問2: family accommodation の機能について説明しなさい。

設問3: FASA および FASA-CR についてどのような因子構造が得られたかを説明しなさい。

設問4: FASA および FASA-CR の構成概念妥当性をどのような方法で検討し、どのような結果が得られたかを説明しなさい。

【問題4】

以下の設問1～3について、簡潔に説明しなさい。

設問1: ピアジェの認知発達理論において、具体的操作期に可能となるとされる論理的思考を1つ挙げ、その成立がどのような課題で確認されるかを簡潔に説明しなさい。

設問2: エリクソンのライフサイクル論における乳児期の心理社会的危機とは何かを述べ、それが乳児のどのような経験と関係しているかを簡潔に説明しなさい。

設問3: ルージュテストによって測定する心理学的構成概念を1つ挙げ、テストの基本的手続きを簡潔に述べなさい。

以上

D

関西大学大学院入学試験問題

(10月募集)
一般

博士課程後期課程

心理学

研究科

心理学

専攻

科目

英語 (No. 1)

【問題1】 次の英文を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権許諾の都合上、問題の文章は掲載しておりません。

D

関西大学大学院入学試験問題

(10月募集)
一般

博士課程後期課程

心理学

研究科

心理学

専攻

科目

英語 (No. 2)

著作権許諾の都合上、問題の文章は掲載しておりません。

<note> surgery: 外科手術, radiation therapy: 放射線療法, custody: 親権

(出典: Kahneman, D. (2003). A Perspective on Judgment and Choice: Mapping Bounded Rationality. *American Psychologist*, 58(9), 698-699 より一部抜粋)

D

関西大学大学院入学試験問題

(10月募集)
一般

博士課程後期課程

心理学

研究科

心理学

専攻

科目

英語 (No. 3)

問 1-1

下線部①を日本語に訳しなさい。

問 1-2

本文中では、framing effect の事例が 3 つ紹介されています。それぞれの事例 (a~c) について、「どのような framing の違いが、判断や選択にどのような影響を与えたのか」をそれぞれ 150~200 字程度の日本語で簡潔かつ具体的に記述しなさい。

- (a) アジア疾病問題 (b) 医療処置の選択 (c) 親権決定の判断

問 1-3

「アジア疾病問題」の 2 つのバージョンに関する説明として正しいものをすべて選びなさい。

- A. 両バージョンの記述は実質的に異なる内容であり、選択結果が異なることは合理的である。
- B. プログラム A と A' は異なる言葉で表現されているが、実際には同じことを意味している。
- C. 回答者は、確実な救済策に魅力を感じるため、A よりも B を好む傾向にある。
- D. 回答者は、表現の違いによって同じ選択肢を評価する際の心理的印象が変化している。
- E. この実験は、形式の違いが選好に影響を及ぼさないことを裏付けている。

問 1-4

次の心理学に関する専門用語の意味を日本語で説明しなさい。

- (a) framing effect (b) System2

問 1-5

LeBoeuf and Shafir (2003) は、framing effect に関する過去の知見を再検討しました。彼らの研究で明らかになった主な結果と、その結果が意味するところを簡潔にまとめなさい。

D

関西大学大学院入学試験問題

(10月募集)

一般

博士課程後期課程

心理学

研究科

心理学

専攻

科目

英語 (No. 4)

【問題2】以下の英文は、“Why people follow rules.”と題した論文の Abstract です。文章を読んで後の問いに答えなさい。

著作権許諾の都合上、問題の文章は掲載していません。

(出典：Gächter, S., Nosenzo, D., & Molleman, L. (2025). Why people follow rules. *Nature Human Behaviour*, 9, 1342-1354. より抜粋)

問 2-1

下線部①の CRISP モデルにおける「C」「R」「I」「S」「P」はそれぞれ何を意味しますか。英語の語句と対応させる形で日本語訳を答えなさい。

問 2-2

筆者らが実施した実験の特徴を簡潔に説明しなさい。

問 2-3

筆者らの主張に基づき、「罰や報酬などの外的要因がなくても、人がルールを守るのはなぜか」について、CRISP モデルの要素をふまえながら日本語で説明しなさい。

以 上



関西大学大学院入学試験問題

(2月募集)
一般

博士課程前期課程	心理学	研究科	心理学	専攻
----------	-----	-----	-----	----

科目	専門科目 (No. 1)
----	--------------

【問題 1】 下記の各文の内容について、誤っていれば×を、そうでない場合は○を記入してください。

1. 杆体細胞は錐体細胞よりも明所で高い視力と色覚に主に寄与する。
2. 網膜における側抑制は、輪郭（エッジ）のコントラストを強調する働きをもつ。
3. 反対色過程は、赤—緑や青—黄などの拮抗するチャンネルを仮定し、補色残像などを説明できる。
4. 視覚脳の背側経路は主に「何（what）」の同定に関わり、腹側経路は主に「どこ（where）」の空間処理に関わる。
5. 後向きマスキング（backward masking）では、ターゲット刺激の直後に提示されるマスク刺激がターゲットの同定を妨げうる。
6. マガーク効果は、発話知覚において視覚情報と聴覚情報が統合され、聴覚刺激だけでは得られない知覚が生じうる現象である。
7. 変化盲と不注意盲は同義であり、いずれも「視野内の変化に気づけない現象」を指す。
8. 信号検出理論では、検出成績は「感度」と「判断基準」の2側面から捉えられ、判断基準が厳しくなると一般にヒット率とフォールスアラーム率はいずれも低下する傾向がある。
9. ランダム抽出（無作為抽出）は主に一般化可能性（外的妥当性）に関わり、ランダム割り当て（無作為割付）は主に交絡の低減（内的妥当性）に関わる。
10. 反復測定デザインでは個人差が統制されやすい一方、順序効果・持ち越し効果が生じうるため、条件順のカウンターバランスが有効である。

【問題 2】 下記の語句から 8つ を選択し、それぞれについて 2～4 行程度で説明してください。解答の順序は問いません。解答は語句番号と解答文章の対応関係が明確になるようにして記述してください。

語句：

- ① 受容野
- ② 基本感情説
- ③ フレーミング効果
- ④ 三色説
- ⑤ 愛着 (attachment)
- ⑥ 同調 (conformity)
- ⑦ コントラスト感度
- ⑧ ビッグ・ファイブ
- ⑨ 短期記憶
- ⑩ 流動性知性
- ⑪ ソースモニタリング
- ⑫ 誤情報効果
- ⑬ ブロッキング (連合学習)
- ⑭ メタ認知
- ⑮ 事前登録 (preregistration)
- ⑯ 交絡 (confounding)



関西大学大学院入学試験問題

(2月募集)
一般

博士課程前期課程	心理学	研究科	心理学	専攻
----------	-----	-----	-----	----

科目	専門科目 (No. 2)
----	--------------

【問題 3】 以下の架空の研究例を読み取り，その下の問題に解答しなさい。

大学生を対象に，学習方法の違いが長期記憶の保持に与える影響を検討した。参加者は無作為に 2 群に割り当てられた。学習材料は 40 個の単語対（例：外国語－日本語）であった。全参加者は即時テストと 1 週間後テストの両方を受けた。

- 再読群：教材を繰り返し読み直す（合計 20 分）
- テスト群：学習途中に小テスト（想起）を挟む（合計 20 分）

学習直後（即時）と 1 週間後（遅延）に，同一形式のテスト（40 点満点）を実施した。結果（平均±SD）は以下の通りであった。

群	即時テスト	1 週間後テスト
再読群 (n=24)	30.0 ± 4.0	19.0 ± 5.0
テスト群 (n=24)	28.0 ± 4.0	24.0 ± 5.0

問題：

- (1) この研究の独立変数と従属変数を答えなさい。また，デザインが被験者間か被験者内か（あるいは混合か）を述べなさい。
- (2) 表の結果から示唆される現象として，以下のうち最も適切なものを 1 つ選び，簡潔に説明しなさい。
 - a. テスト効果 (retrieval practice / testing effect)
 - b. プライミング効果 (priming effect)
 - c. 系列位置効果
 - d. 文脈依存記憶
- (3) 「学習方法 (2 群)」と「テスト時点 (即時・遅延)」の効果を同時に検討し，学習方法によって忘却の程度が異なるかを統計的に確かめたい。最も適切な統計的手続きを答え，そこで検討すべき効果（主効果・交互作用）を述べなさい。（※計算は不要です）
- (4) この研究で生じうる交絡（または剰余変数，系統誤差）を 2 つ挙げ，それぞれに対する対策を述べなさい。

以上



関西大学大学院入学試験問題

(2月募集)
一般

博士課程前期課程	心理学	研究科	心理学	専攻
----------	-----	-----	-----	----

科目	英語 (No. 1)
----	------------

【問題1】

次の英文は、匂いを嗅ぐことの影響を検証した論文の一部である。これを読んで、問1～問7に答えなさい（設問のため原文を改変）。

著作権許諾の都合上、問題の文章は掲載していません。



関西大学大学院入学試験問題

(2月募集)
一般

博士課程前期課程

心理学

研究科

心理学

専攻

科目

英語 (No. 2)

著作権許諾の都合上、問題の文章は掲載しておりません。

(出典 : Semin, G. R., DePhillips, M., & Gomes, N. (2024). Investigating inattention blindness through the lens of fear chemosignals. *Psychological Science*, 35(1), 72-81.)

(注) chemosignal ここでは匂いのこと, odor 匂い, nonwoven 不織布, eligible to 適格である, critical 重要な, morsels of 一口の, task-nonrelevant stimuli ここではサメとイルカの登場のこと, estimated means 推定平均値



関西大学大学院入学試験問題

(2月募集)
一般

博士課程前期課程

心理学

研究科

心理学

専攻

科目

英語 (No. 3)

- 問1 下線部①について、参加者が全員女性であった理由を述べなさい。
- 問2 下線部②について、匂い刺激をどのように収集したかを述べなさい。
- 問3 下線部③について、ヘッドセットにどのような映像が呈示されたか、参加者の条件の割り当て、参加者が行った課題を述べなさい。
- 問4 下線部④について、この実験の従属変数を述べなさい。
- 問5 下線部⑤について、マン・ホイットニーのU検定はどのような場合に用いるかを述べなさい。
- 問6 下線部⑥について、ポワソン回帰モデル（発生回数やカウントデータを分析するための統計手法）で分析したところ、どのような結果が得られたかを述べなさい。
- 問7 この実験は非注意による見落とし（inattention blindness）を検証したものである。非注意による見落としとはどのような現象かを述べなさい。



関西大学大学院入学試験問題

(2月募集)
一般

博士課程前期課程	心理学	研究科	心理学	専攻
----------	-----	-----	-----	----

科目	英語 (No. 4)
----	------------

【問題 2】

次の英文は、学業的先延ばし傾向に関する論文の要旨である。この研究を表した媒介モデル
図 A~C に入る語を英語で記入しなさい。

著作権許諾の都合上、問題の文章は掲載していません。

(出典：Sparfeldt, J. R., & Schwabe, S. (2024). Academic procrastination mediates the relation between conscientiousness and academic achievement. *Personality and Individual Differences*, 218, 112466.)

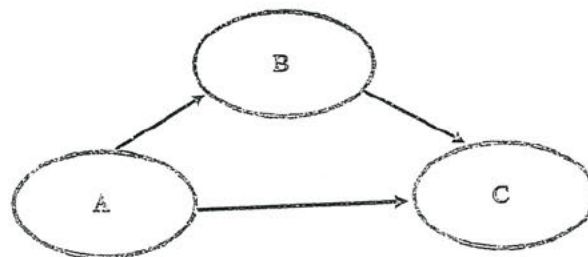


Fig. 1. Mediation model of the relations between conscientiousness, academic procrastination, and academic achievement.



関西大学大学院入学試験問題

(2月募集)
留学生

博士課程前期課程	心理学	研究科	心理学	専攻
----------	-----	-----	-----	----

科目	専門科目 (No. 1)
----	--------------

【問題1】 下記の各文の内容について、誤っていれば×を、そうでない場合は○を記入してください。

1. 杆体細胞は錐体細胞よりも明所で高い視力と色覚に主に寄与する。
2. 網膜における側抑制は、輪郭（エッジ）のコントラストを強調する働きをもつ。
3. 反対色過程は、赤—緑や青—黄などの拮抗するチャンネルを仮定し、補色残像などを説明できる。
4. 視覚脳の背側経路は主に「何（what）」の同定に関わり、腹側経路は主に「どこ（where）」の空間処理に関わる。
5. 後向きマスキング（backward masking）では、ターゲット刺激の直後に提示されるマスク刺激がターゲットの同定を妨げうる。
6. マガーク効果は、発話知覚において視覚情報と聴覚情報が統合され、聴覚刺激だけでは得られない知覚が生じうる現象である。
7. 変化盲と不注意盲は同義であり、いずれも「視野内の変化に気づけない現象」を指す。
8. 信号検出理論では、検出成績は「感度」と「判断基準」の2側面から捉えられ、判断基準が厳しくなると一般にヒット率とフォールスアラーム率はいずれも低下する傾向がある。
9. ランダム抽出（無作為抽出）は主に一般化可能性（外的妥当性）に関わり、ランダム割り当て（無作為割付）は主に交絡の低減（内的妥当性）に関わる。
10. 反復測定デザインでは個人差が統制されやすい一方、順序効果・持ち越し効果が生じうるため、条件順のカウンターバランスが有効である。

【問題2】 下記の語句から8つを選択し、それぞれについて2~4行程度で説明してください。解答の順序は問いません。解答は語句番号と解答文章の対応関係が明確になるようにして記述してください。

語句：

- ① 受容野
- ② 基本感情説
- ③ フレーミング効果
- ④ 三色説
- ⑤ 愛着 (attachment)
- ⑥ 同調 (conformity)
- ⑦ コントラスト感度
- ⑧ ビッグ・ファイブ
- ⑨ 短期記憶
- ⑩ 流動性知性
- ⑪ ソースモニタリング
- ⑫ 誤情報効果
- ⑬ ブロッキング (連合学習)
- ⑭ メタ認知
- ⑮ 事前登録 (preregistration)
- ⑯ 交絡 (confounding)



関西大学大学院入学試験問題

(2月募集)
留学生

博士課程前期課程

心理学

研究科

心理学

専攻

科目

専門科目 (No. 2)

【問題3】以下の架空の研究例を読み取り、その下の問題に解答しなさい。

大学生を対象に、学習方法の違いが長期記憶の保持に与える影響を検討した。参加者は無作為に2群に割り当てられた。学習材料は40個の単語対（例：外国語—日本語）であった。全参加者は即時テストと1週間後テストの両方を受けた。

- 再読群：教材を繰り返し読み直す（合計20分）
- テスト群：学習途中に小テスト（想起）を挟む（合計20分）

学習直後（即時）と1週間後（遅延）に、同一形式のテスト（40点満点）を実施した。結果（平均±SD）は以下の通りであった。

群	即時テスト	1週間後テスト
再読群 (n=24)	30.0 ± 4.0	19.0 ± 5.0
テスト群 (n=24)	28.0 ± 4.0	24.0 ± 5.0

問題：

- (1) この研究の独立変数と従属変数を答えなさい。また、デザインが被験者間か被験者内か（あるいは混合か）を述べなさい。
- (2) 表の結果から示唆される現象として、以下のうち最も適切なものを1つ選び、簡潔に説明しなさい。
 - a. テスト効果 (retrieval practice / testing effect)
 - b. プライミング効果 (priming effect)
 - c. 系列位置効果
 - d. 文脈依存記憶
- (3) 「学習方法（2群）」と「テスト時点（即時・遅延）」の効果を同時に検討し、学習方法によって忘却の程度が異なるかを統計的に確かめたい。最も適切な統計的手続きを答え、そこで検討すべき効果（主効果・交互作用）を述べなさい。（※計算は不要です）
- (4) この研究で生じうる交絡（または剰余変数、系統誤差）を2つ挙げ、それぞれに対する対策を述べなさい。

以上

D

関西大学大学院入学試験問題

(2月募集)
一般

博士課程後期課程	心理学	研究科	心理学	専攻
----------	-----	-----	-----	----

科目	英語 (No. 1)
----	------------

【問題1】

次の英文は、匂いを嗅ぐことの影響を検証した論文の一部である。これを読んで、問1～問7に答えなさい（設問のため原文を改変）。

著作権許諾の都合上、問題の文章は掲載していません。

D

関西大学大学院入学試験問題

(2月募集)
一般

博士課程後期課程	心理学	研究科	心理学	専攻
----------	-----	-----	-----	----

科目	英語 (No. 2)
----	------------

著作権許諾の都合上、問題の文章は掲載していません。

(出典：Semin, G. R., DePhillips, M., & Gomes, N. (2024). Investigating inattention blindness through the lens of fear chemosignals. *Psychological Science*, 35(1), 72-81.)

- 問1 下線部①について、参加者が全員女性であった理由を述べなさい。
- 問2 下線部②について、匂い刺激をどのように収集したかを述べなさい。
- 問3 下線部③について、ヘッドセットにどのような映像が呈示されたか、参加者の条件の割り当て、参加者が行った課題を述べなさい。
- 問4 下線部④について、この実験の従属変数を述べなさい。
- 問5 下線部⑤について、マン・ホイットニーのU検定はどのような場合に用いるかを述べなさい。
- 問6 下線部⑥について、ポワソン回帰モデル（発生回数やカウントデータを分析するための統計手法）で分析したところ、どのような結果が得られたかを述べなさい。
- 問7 この実験は非注意による見落とし（inattention blindness）を検証したものである。非注意による見落としとはどのような現象かを述べなさい。

D

関西大学大学院入学試験問題

(2月募集)
一般

博士課程後期課程	心理学	研究科	心理学	専攻
----------	-----	-----	-----	----

科目	英語 (No. 3)
----	------------

【問題2】

次の英文は、学業的先延ばし傾向に関する論文の要旨である。全文を日本語に翻訳しなさい。

著作権許諾の都合上、問題の文章は掲載しておりません。

(出典：Sparfeldt, J. R., & Schwabe, S. (2024). Academic procrastination mediates the relation between conscientiousness and academic achievement. *Personality and Individual Differences*, 218, 112466.)

以上



関西大学大学院入学試験問題

(2月募集)
留学生

博士課程後期課程	心理学	研究科	心理学	専攻
----------	-----	-----	-----	----

科目	専門科目 (No. 1)
----	--------------

【問題1】下記の各文の内容について、誤っていれば×を、そうでない場合は○を記入してください。

1. 杆体細胞は錐体細胞よりも明所で高い視力と色覚に主に寄与する。
2. 網膜における側抑制は、輪郭（エッジ）のコントラストを強調する働きをもつ。
3. 反対色過程は、赤—緑や青—黄などの拮抗するチャンネルを仮定し、補色残像などを説明できる。
4. 視覚脳の背側経路は主に「何（what）」の同定に関わり、腹側経路は主に「どこ（where）」の空間処理に関わる。
5. 後向きマスキング（backward masking）では、ターゲット刺激の直後に提示されるマスク刺激がターゲットの同定を妨げうる。
6. マガーク効果は、発話知覚において視覚情報と聴覚情報が統合され、聴覚刺激だけでは得られない知覚が生じうる現象である。
7. 変化盲と不注意盲は同義であり、いずれも「視野内の変化に気づけない現象」を指す。
8. 信号検出理論では、検出成績は「感度」と「判断基準」の2側面から捉えられ、判断基準が厳しくなると一般にヒット率とフォールスアラーム率はいずれも低下する傾向がある。
9. ランダム抽出（無作為抽出）は主に一般化可能性（外的妥当性）に関わり、ランダム割り当て（無作為割付）は主に交絡の低減（内的妥当性）に関わる。
10. 反復測定デザインでは個人差が統制されやすい一方、順序効果・持ち越し効果が生じうるため、条件順のカウンターバランスが有効である。

【問題2】下記の語句から8つを選択し、それぞれについて2~4行程度で説明してください。解答の順序は問いません。解答は語句番号と解答文章の対応関係が明確になるようにして記述してください。

語句：

- ① 受容野
- ② 基本感情説
- ③ フレーミング効果
- ④ 三色説
- ⑤ 愛着 (attachment)
- ⑥ 同調 (conformity)
- ⑦ コントラスト感度
- ⑧ ビッグ・ファイブ
- ⑨ 短期記憶
- ⑩ 流動性知性
- ⑪ ソースモニタリング
- ⑫ 誤情報効果
- ⑬ ブロッキング (連合学習)
- ⑭ メタ認知
- ⑮ 事前登録 (preregistration)
- ⑯ 交絡 (confounding)



関西大学大学院入学試験問題

(2月募集)
留学生

博士課程後期課程	心理学	研究科	心理学	専攻
----------	-----	-----	-----	----

科目	専門科目 (No. 2)
----	--------------

【問題3】以下の架空の研究例を読み取り，その下の問題に解答しなさい。

大学生を対象に，学習方法の違いが長期記憶の保持に与える影響を検討した。参加者は無作為に2群に割り当てられた。学習材料は40個の単語対（例：外国語－日本語）であった。全参加者は即時テストと1週間後テストの両方を受けた。

- ・ 再読群：教材を繰り返し読み直す（合計20分）
- ・ テスト群：学習途中に小テスト（想起）を挟む（合計20分）

学習直後（即時）と1週間後（遅延）に，同一形式のテスト（40点満点）を実施した。結果（平均±SD）は以下の通りであった。

群	即時テスト	1週間後テスト
再読群 (n=24)	30.0 ± 4.0	19.0 ± 5.0
テスト群 (n=24)	28.0 ± 4.0	24.0 ± 5.0

問題：

- (1) この研究の独立変数と従属変数を答えなさい。また，デザインが被験者間か被験者内か（あるいは混合か）を述べなさい。
- (2) 表の結果から示唆される現象として，以下のうち最も適切なものを1つ選び，簡潔に説明しなさい。
 - a. テスト効果 (retrieval practice / testing effect)
 - b. プライミング効果 (priming effect)
 - c. 系列位置効果
 - d. 文脈依存記憶
- (3) 「学習方法 (2群)」と「テスト時点 (即時・遅延)」の効果を同時に検討し，学習方法によって忘却の程度が異なるかを統計的に確かめたい。最も適切な統計的手続きを答え，そこで検討すべき効果 (主効果・交互作用) を述べなさい。（※計算は不要です）
- (4) この研究で生じうる交絡（または剰余変数，系統誤差）を2つ挙げ，それぞれに対する対策を述べなさい。

D

関西大学大学院入学試験問題

(2月募集)
留学生

博士課程後期課程	心理学	研究科	心理学	専攻
----------	-----	-----	-----	----

科目	専門科目 (No. 3)
----	--------------

【問題4】あなたが研究代表者だとして、次のテーマで実行可能な研究計画を作成しなさい。テーマに関係しているのであれば、どのような研究背景を仮定しても良いです。（※日本語で600～800字程度、箇条書き可）

テーマ：「知覚や認知におけるトップダウンの要因（期待・文脈など）が成績に与える影響」

必ず含めること：

- (1) 研究背景と仮説
- (2) デザイン（参加者、課題、独立変数・従属変数、手続きなど）
- (3) 分析計画（統計手法、効果量の扱い、必要なら多重比較への配慮など）
- (4) 再現可能性への配慮（例：事前登録、サンプルサイズ根拠、除外基準の事前規定など）